



●第1次昭和25銭切手(1938.10.11発行)
上・原版刷部分(150%), 右・全体(40%)。



●帝国議会議事堂完成記念切手10銭(1936.11.7発行)
目打も入れられ、まるで小型シートのような(原寸)。

原版刷

原版をもとに、直接1枚の用紙に刷られた「原版刷」。その存在自体、通常では目にすることができないものだが、特に普通切手では、切手の最初期の状態を知る重要な手がかりともなる。今回の展示では、戦前の記念切手を中心に、菊切手、昭和切手などの原版刷も展示される。



●菊3銭切手(赤紫・1899.4.1発行)
原版刷部分(200%)で、実物は横140
×縦70mmほどの大きさ。



